



学校評価だより

能登町立柳田小学校
令和3年11月1日

令和3年度 各種学力調査結果について

昨年度は、8月下旬に行われた全国・県学力調査ですが、今年度は5月に行われました。それに合わせ、町学力調査も行われました。結果については、どの学年も概ね理解できていました。しかし、活用を要する問題において課題が見られるので、授業はもちろんですが、スキルタイムの時間を計画的に使い、活用問題にも取り組むことで、さらなる児童の学力向上につなげていきたいと思えます。

◆今年度の成果と今後の改善策は以下の通りです。

○成果

- ・話し合いモデルをもとに、授業の中で、話し合う場を設けることで、自分の考えが広がり深まったりできるようになってきている。

▲課題と改善策

- ・複数の資料からの読み取りにおいて、条件を満たしていない場合があるので、大切な言葉や文には印をつけたり、条件を確認したりして、書くようにしていく。
- ・算数の図形の学習では、実際に操作して考えたり、図に描いたりして、イメージできるようにする。
- ・授業のまとめ等で、言葉で表現する練習をする。
- ・ドリルタイムで「言葉のスケッチ」以外でも、複数の条件が出ている活用問題に取り組む。

本校では、研究主題を「ともに学び、根拠や筋道を明確に表現できるやなぎっ子の育成」とし、4月から国語科を中心に研究を進めています。国語でつけた力はどの教科にも生かされます。1学期は、自分の考えを明確に持つことができるようにするために、どこからそう考えたのかがわかる文章に線を引くなどして、根拠と理由にこだわって、自分の考えをもてるようにしてきました。そして、2学期はその自分の考えの根拠と理由を友だちに伝え、考えを深めたり、広げたりできるようにしています。今後は、その深まった自分の考えを正確に書くことに取り組んでいきます。この積み重ねが、児童の学力向上につながっていくと考えます。

11月以降の授業参観では、道徳以外の授業を参観していただきます。お子さんが学習に真剣に取り組む姿、クラスの人々と話し合う姿をぜひ見に来てください。よろしくお願ひ致します。



令和3年度 児童・保護者アンケート結果（7月）について

7月に実施した児童及び保護者のアンケート結果です。A B C Dの4段階で記入していただきました。A（よくあてはまる）とB（ややあてはまる）の肯定的評価の割合と一番良いA評価の割合、そしてそれにもとづいて割り出した達成度を載せてあります。達成度は独自の計算方法によって、よりシビアに点数をつけるものです。Bの「だいたいできている」を肯定的な意見に入れると、とても高い評価になります。そこで、AとBをひとまとまりにせず、点数化して達成度を求め、厳しい数値にして、自校の課題について考えるようにしています。

達成度の出し方→A…3点、B…2点、C…1点、D…0点

$[(3 \text{点} \times \text{Aの人数} + 2 \text{点} \times \text{Bの人数} + 1 \text{点} \times \text{Cの人数} + 0 \text{点} \times \text{Dの点数}) \div (3 \text{点} \times \text{全体数})] \times 100$

◆児童アンケート結果

(%)

項 目	肯定的	評価A	達成度
1 学校は楽しいですか。	90.2	68.6	85.6
2 授業では意欲的に取り組んでいますか。	89.2	59.8	82.7
3 授業はわかりますか。	87.3	67.6	84.3
4 友だちとの話し合いを通して、自分の考えは深まりましたか。	87.3	60.8	80.4
5 タブレットを使うことで、授業への興味や関心は高まりましたか。	93.1	78.4	90.2
6 漢字計算コンテストで合格することができましたか。	88.2	72.5	83.7
7 毎月、1～3年生は10冊以上（A:10冊以上、B:5～9冊、C:4～1冊、D:0冊）4～6年は400ページ以上（A:400ページ以上、B:399～200ページ、C:199～50ページ、D:50ページ未満）本を読んでいる。	82.4	58.8	78.4
8 名文暗唱に取り組み、何度も声に出して読んで、おぼえましたか。	89.2	67.6	84.0
9 作文や日記、言葉のスケッチなどで、自分の思いを書くことができましたか。	94.1	73.5	87.9
10（係活動や当番、委員会活動など）自分にまかされた仕事を最後までがんばることができましたか。	93.1	78.4	89.9
11 相手の気持ちを考えて、話したり行動したりしていますか。	96.0	56.4	83.5
12 あいさつは自分から大きな声でしていますか。	80.4	55.9	76.5
13 地域の行事やお祭りなどに参加していますか。	73.3	54.5	69.3
14 早寝・早起きをし、朝ごはんをしっかり食べていますか。	85.3	63.7	81.0
15 給食は好き嫌いせず食べるようにしていますか。	88.2	65.7	83.0
16 自分の歯の健康を意識して、ていねいに歯みがきをしていますか。	95.1	64.7	85.6
17 体育や休み時間はすすんで運動していますか。	90.2	69.6	85.3
18 体育行事などにおいて、失敗をおそれず、自分の力をのばすためにチャレンジしていますか。	91.2	62.7	83.3
19 一緒に遊んだり、話したりする友だちはいますか。	95.1	89.2	94.4
20 学校の出来事について家族と話をしていますか。	77.5	59.8	74.5
21 困ったことがあった時は相談できる人はいますか。	88.2	69.6	83.0

裏面に続く→

◆保護者アンケート

(%)

項目	肯定的	評価A	達成度
1 楽しそうに学校に通っている。	93.6	71.3	88.3
2 授業が分かると言っている。	84.6	52.7	78.8
3 家庭学習に取り組んでいる。	74.4	35.6	69.6
4 思いやりの心が育っている。	93.3	46.1	79.8
5 友人関係は良好である。	97.8	62.4	86.7
6 学校の様子や友だちのことを話してくれる。	80.9	55.1	77.5
7 誰にでも気持ちのよい挨拶ができる。	72.3	33.7	67.5
8 地域の行事などに参加している。	55.1	23.6	55.8
9 早寝、早起き、朝ごはんを意識して生活している。	71.0	37.8	67.0
10 歯みがきの習慣が身についている。	75.8	38.5	70.7
11 積極的に運動したり遊んだりして体を動かしている。	72.5	44.0	70.0
12 テレビやゲーム、パソコンは時間を守ってしている。	44.0	23.1	50.2
13 学校は、子どもたちの健康や安全に注意をはらっている。	95.5	64.8	86.4
14 学校は、保護者が連絡・相談したことに、丁寧に対応してくれる。	95.5	64.0	86.5
15 学校と保護者が連携して、よりよいPTA活動に努めている。	96.6	59.8	85.4
16 学校は、地域のよさを広め、児童に感じ取らせようとしながら教育活動を行っている。	94.3	65.9	86.7
17 学校は、学校だよりやさまざまなたより、ホームページ等を通じて、教育活動の様子を積極的に伝えようとしている。	97.7	65.5	87.7
18 学校は施設、設備の整備に努め、環境美化に努めている。	94.4	63.3	85.6
19 授業参観や学校公開日などを利用して、学校の様子や子どもの様子を見に行くのが楽しみである。	96.8	75.3	90.7

児童は「学校が楽しい、一緒に遊んだり話したりする友だちがいる」などの割合が特に高いことが分かります。保護者アンケートにおいても「楽しそうに学校に通っている」「友人関係は良好である」の割合が高く、児童が思いやりを持って、楽しく学校生活を送っている様子がうかがえます。

また、児童アンケートより「タブレットを使うことで、授業への興味関心が高まった、任された仕事を最後までがんばることができた」の項目も高く、一人一台タブレットは児童の意欲喚起につながることや、あきらめずに最後までがんばる心が育ってきていることが分かります。

一方で、保護者アンケートの「早寝早起き朝ごはんを意識して生活している」「テレビやゲーム、パソコンは時間を守ってしている」の項目の数値が低いことから、生活規律について、課題があることが分かります。家庭でのテレビやゲームの時間が早寝早起きに影響している場合もあります。学校でも指導はしていますが、ご家庭での協力がとても大切です。今一度、ご家庭でのお子さんの時間の過ごし方について、話し合ってください。

コロナ禍の中ではありますが、今後も感染対策をしながら保護者や地域の方とのかかわりを増やし、『地域に開かれた学校』になるように、職員一同取り組んでいきます。ご家庭におかれましても、歯みがきの習慣やあいさつの励行、家庭学習など、ご理解・ご協力が必要な項目がありますので、よろしくお願いいたします。

※保護者の皆様にしていただきたい道徳アンケートでは、どんなことにも挑戦し、失敗してもくじけずがんばろうとしている」という項目が、昨年度よりも伸びていることが分かりました。これを励みにして、今後も意欲的に学び、心豊かでたくましい子の育成に努めていきたいと思っております。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

◆学校評価アンケートより(7月実施)保護者のご意見ご感想

- ・一人一人の性格までみていただき、ありがとうございます。
- ・暑くなってきたので、マスクが苦しくないか心配です。
⇒体育の時間は、基本的にマスクは外しています。また、本人が息苦しいと感じる時は、しゃべらないことを確認して外すように促しています。
- ・いつもありがとうございます。
- ・アンケートの内容を見直し、新しいものにしていったほうが良いのでは？
⇒項目に関しては、前年度の取組を振り返り、年度初めに各項目ごとに必ず見直しを行っています。ただ、めざす児童の姿は「知・徳・体」それぞれに基本的には変わりません。その目標が達成できているかどうかを検証するためには、挨拶や基本的な生活習慣・運動についての質問項目など、絶対に外せないものがあります。昨年度と全く違うものになることはあり得ませんが、具体的な取組目標は児童の実態に合わせて毎年違ってきます。ご確認ください。
- ・「ノー画面チャレンジ」の見直しが必要な時期に来ているのではないのでしょうか。子どもたちの中では、「単に不満な週間」になっている雰囲気があります。学校でもタブレットを使用した授業が始まったり、大人や家族がPC・スマートフォンでニュースを見たりという時代の変化もあり、画面を遠ざける事・何分見たかを書く欄があり、それほど大事に感じません。
⇒今年度は、eライブラリーなど家庭でタブレットを使って学習する時間と、娯楽で楽しむゲームやネット使用の時間を区切って調べています。それは、やはり画面を長時間見ると視力低下もそうですが、ブルーライトは神経を興奮させるため、睡眠不足になりがちです。そこで、就寝1時間前には画面を見ないようにお願いをしています。また、毎年、小学生においてもいじめ等のネットトラブルが発生しています。そこで、親子で画面の使い方についてのきまりを話し合い、このようなことが起こらないようにするためにも、ノー画面デーの取組を今後も続けていきたいと思っております。ご理解ご協力をお願いいたします。

保護者の皆様からいただきました声は、貴重な意見として学校運営に反映していきます。今後ともよろしく願います。

